

令和4年度事業報告書

公益財団法人服部植物研究所

公益目的（研究）事業

I 蘚苔・地衣類の研究

1. 蘚苔類の多様性と分類についての研究

- (1) ゼニゴケ科 Marchantiaceae の分類学的再検討を行い、研究成果を発表した。（論文2件）
- (2) キノボリツノゴケ科 Dendrocerotaceae の分類学的研究を進め、研究成果を発表した。（論文1件）
- (3) ベニエキンシゴケ *Ditrichum rhynchostegium*（キンシゴケ科 Ditrichaceae）の葉緑体ゲノムに関して研究成果を発表した。（論文1件）
- (4) センボンゴケ科 Pottiaceae の分類学的研究を進め、研究成果を発表した。（論文2件）
- (5) ヤクシマオヤコゴケ（オヤコゴケ科 Schistochilaceae）の分類学的地位に関して研究成果を発表した。（論文1件）
- (6) コケ植物化石の研究を進め、研究成果を発表した。（論文1件）
- (7) 蘚苔類・地衣類の研究成果に関して、国内の学会・シンポジウムで11件の発表。（口頭発表3件、ポスター発表8件）

2. 地衣類の多様性と分類についての研究。

- (1) 日本産地衣類のうち、これまで研究が不十分であった群を選び、分類・形態、分布について研究し、成果を発表した。（論文9件）

3. 蘚苔類の希少種および絶滅危惧種に関する研究

- (1) 日本および周辺地域に分布する希少種および絶滅危惧種に関する多様性・系統分類・分布の調査・研究を行い、研究成果を発表した。（論文4件）

II 蘚苔・地衣類のデータベース作成

1. エキシカータ（3,150点）のデータベース作成を進め、予定通り約1,000点の登録作業を行った。
2. 日本産蘚類、苔類、地衣類のチェックリスト改訂の準備を行った。

III 資料の収集・整理及び普及活動

1. 現地調査・交換・受入により、内外の蘚苔・地衣類の資料を収集した。

- (1) 蘚苔類の標本4,198点（国内2,951点、外国1,247点）を収集・登録した。
- (2) 地衣類の標本25点を登録した。
- (3) 購入・寄贈・交換により蘚苔・地衣類関係の文献69点（購入13点、寄贈19点、交換37点）を入手した。
- (4) 高知県立牧野植物園及び澤良木宏元氏の依頼により受け入れた澤良木庄一氏採集標本（蘚類78種、苔類37種）の整理を行った。
- (5) 国内外の研究施設へ標本集の寄贈を行った。（2件：高知大学、中国：華東師範大学）

2. 蘚苔・地衣類関係の資料（標本、図書、別刷など）の整理を続けた。

- (1) 本年度収集された標本4,223点の仕分けを最新の分類体系・地域に従って行った。
- (2) 本年度までに返却・寄贈された未仕分け標本の仕分けを続けた。
- (3) 収納済み標本の仕分け見直しを引き続き行った。
- (4) 国内及び外国産蘚苔類標本の整理・まとめ及び標本移動を行った。

- (5) 研究論文原稿蔵書の整理を行った。
- (6) 高知分室の標本の整理を行い、十文字資料館に移動した。
- (7) 島田分室から移動した標本 5584 点の登録を完了した。
- 3. 内外の研究者の要請に応じ、標本の貸出（国内 4 件 270 点、国外 6 件 8 点）を行った。
- 4. 研究活動の充実・発展及び社会に開かれた研究所として市民の生涯学習活動を支援する目的で、一般より市民研究員（2 名）を受け入れ、所属研究員と協力して蘚苔類に関する調査研究を行った。
- 5. 蘚苔・地衣類学の発展及び服部植物研究所の研究活動に関する情報を知ってもらうために専門誌に記事を公表した（3 件）。また、一般の方への普及活動を目的とし常設展示場を設け、所蔵資料や研究成果等の展示・説明を行った。年間の入場者数は 2,953 人であった。
- 6. 展示場においてコケに関する書籍、物品の販売を行った。
- 7. ホームページ（日本語版・英語版）の更なる充実を図り、国内外の研究者及び一般の方に向けて情報を発信した。アクセス数は 13,279 であった。
- 8. 資料へのアクセスや研究への利用状況の情報把握を行った。
 - (1) J-STAGE に掲載されている Hattoria (Vol. 1-13) へのアクセス数は 5,163（英 3,675・日 1,488）（前年度比+1,336）、論文 PDF のダウンロード数は 5,245（前年度比+471）、財団法人服部植物研究所報告（The Journal of the Hattori Botanical Laboratory）(No. 1-20, 51-100) へのアクセス数は 6,647（英 4,680・日 1,967）（前年度比+3,267）、論文 PDF のダウンロード数は 45,261（前年度比-18,187）、蘚苔地衣雑報（Vol. 8-9）へのアクセス数は 3,595（英 2,126・日 1,496）（前年度比+1,665）、論文 PDF のダウンロード数は 4,815（前年度比+1,963）であった。
 - (2) 植物分類学に関連する主要な学術専門誌に掲載された論文のうち、研究所が発行した雑誌及び書籍が引用されている論文は 40 編、研究所の標本が引用されている論文は 7 編であった。
- 9. 内外の研究者及び同好者の要請に応じ、蘚苔・地衣類標本の同定（7 件 23 点）を行った。
- 10. 自然保護及び蘚苔・地衣類を対象とした学術研究活動の発展に貢献するため、自然観察会、講演会、その他の普及活動を行った（10 件）。
 - 11. 各種メディアへの対応を行った（10 件）。
 - 12. 日南市飢肥城下町保存会「あゆみちゃんマップ」食べ歩き 41 件を受け入れた。
 - 13. 当研究所を会場として第 5 回コケ幹細胞研究会が開催された。全国から 19 名の研究者が参加するとともにオンラインで 70 名が研究発表を視聴した。

IV 研究成果の出版と販売

- 1. Hattoria Vol. 13 の編集作業を行った。
- 2. Hattoria Vol. 13 の J-STAGE 掲載及び無料公開を行った。
- 3. 財団法人服部植物研究所報告（The Journal of the Hattori Botanical Laboratory）及び Hattoria バックナンバーの販売を行った。
- 4. 財団法人服部植物研究所報告 No. 51-60 の J-STAGE 掲載及び無料公開を行った。
- 5. 蘚苔地衣雑報 Vol. 7 の J-STAGE 掲載及び無料公開を行った。
- 6. 当研究所発行の蘚苔類に関する書籍（Index of Hepatics 1974-2000）の電子化及びホームページ上での無料公開を行った。

その他の事業

1.1 収益事業

- ・土地の賃貸による収益事業をおこなった。

- 1). 基本財産である宮崎県延岡市川島町の宅地をローソンに賃貸した。
- 2). 基本財産である宮崎県日南市飫肥6丁目の宅地を駐車場(のべ53台)として賃貸した。

1.2 山林事業

- ・所有山林の管理を行った。所有分収林の情報収集を行った。

1.3 寄付金募集

・寄付金をホームページで募った他、様々な機会に寄付のお願いをした。また、展示場に寄付金箱を設置し入館者に対して寄付を募った。

2. 財団運営

2.1 理事会の開催

- ・令和4年6月11日(土)
議題・令和3年度事業報告書、収支決算書及び財産目録の承認の件
- ・令和5年3月11日(土)
議題・令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件
・評議員候補者推薦について

2.2 評議員会の開催

- ・令和4年6月26日(日)
議題・令和3年度事業報告書、収支決算書及び財産目録の承認の件
- ・令和5年3月26日(日)
議題・令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件
・評議員候補者推薦について(理事会報告)